

第2学年便り

No. 16

令和5年 7月 3日

江戸川区立葛西中学校

第2学年

学級目標

～学級目標は1年間のよりどころ～

期末考査が終わり、1学期を振り返る時期になっています。もう学年の3分の1が終わろうとしています。

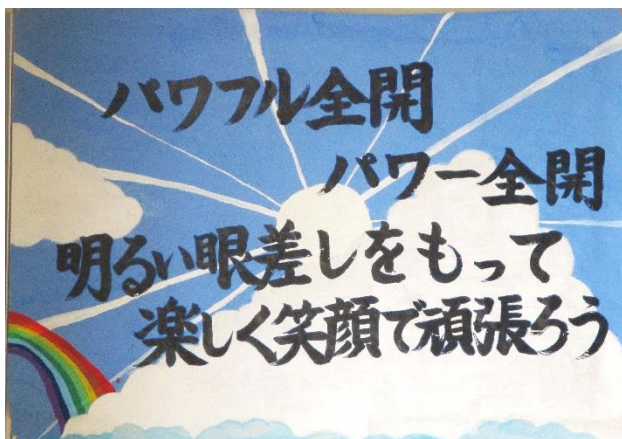
さて、4月に学級目標を決めました。学級目標は1年間の“よりどころ”。それぞれの想いや願いをまとめ、目指す学級の姿を表したものが学級目標です。1年間の日常の学級生活において、皆さんが意識して共通に取り組むべき目標となります。年度はじめに「どんなクラスにしたいか」「どんな自分たちになりたいか」を話し合ったことを覚えていますか。

目標の言葉には、みなさんの様々な想いが込められているはずです。1学期が終わろうとしている今、改めて学級目標を意識し、初心を思い出しませんか。全クラスの学級目標を紹介します。



私達の学級目標は「一笑謙明咲きはこれ笑顔の華」です。なぜこの学級目標になったかという、私達一組は毎日笑いが絶えず、毎日学校に行きたいと思えるクラスだからです。そして、この学級目標にはたくさんの隠れた意味があります。例えば「一笑謙明」の「笑」、本来であれば「一生懸命」が正しい漢字ですが、私たちの場合は毎日笑顔で学校生活を送りたいという願いのもとから、漢字を変えて「一笑謙明」になりました。そしてもう一つ変えた漢字があります。それは「懸命」の「懸」の部分です。この部分は葛西中学校で一番優れていると思われるであろう、私たちの担任の鈴木謙吾先生の名前を取り入れているのです。このように私たちのクラスは、毎日最高の学校生活を送れるのですが、私達には大きな課題が1つあります。

それは、「メリハリが付けられない」ことです。毎日楽しい学校生活を送っていますが、休み時間と授業の時間の区別があまりできず、うるさくなってしまうことがよくあります。この課題を解決することができれば、私たちのクラスは最高のクラスになると思います。私たちはこの大きな課題を解決し、2学年の中で一番楽しくて、最高なクラスにします。 1組



2年2組の学級目標は、「パワフル全開パワー全開、明るい眼差しをもって楽しく笑顔で頑張ろう」です。

明るく楽しく過ごすことはとてもいいことですが、1年生で積み重ねてきた、あたりまえのことを、いまだにできていない人がいます。一人一人が、あたりまえのことを徹底的にできるようにして、学級目標を達成できるようにします。このことができる人、できるようになった人は、それで終わりではなく、他の人に声をかけたり、一度周りを見て、自分にできることは何かを探せたりすると、私はもっとよりよいクラスになると思います。あたりまえのことを徹底して、「パワフル全開パワー全開、明るい眼差しをもって楽しく笑顔で頑張ろう」という、2組の学級目標を達成できるようにしていきましょう。

今の2組は、以前と比べるとクラスの一人一人が明るくなり、個性豊かで楽しいクラスとなりました。楽しくなってきた今だからこそ、できていないことをできるようにして、残りの1学期と、2学期、3学期と継続して、基本のことをあたり前にできるように、2組のみんなで頑張っていきたいと思います。

2組



3組の学級目標は、「切磋琢磨～自主的な行動を～」です。この学級目標には、クラスの友達をお互いに励まし合えるクラス、そして一人一人が自分から、「自主的」に動けるクラスにしたいという思いから作りました。この様なクラスにするにはどのようにしたらいいでしょう。自主的に動くためには、各委員会、各係に仕事を任せすぎない様にすることも一つだと思います。例えば、移動教室の時、学級委員や生活委員が電気やエアコンを消し忘れてしまったら、気付いた人が消してくれることで助かりますし、自主的な行動につながると思います。その他にも、3分前行動の声かけや、給食準備の手伝いなど委員会・係の人がやってくれる事も、周りを見て手伝える事はないか少しでも全員が気にしていくと「自主的な行動」が実現すると思います。

そしてもう一つの「切磋琢磨」の意味である、「お互いに励まし合う」は、もうすでにできていると思います。運動会の時、リレーでは全員が一生懸命走り、応援をしましたね。大縄跳びでは、跳べずに引っかけってしまった時も「大丈夫、大丈夫！」「次次！」と全員が全員を励まし合っていました。運動会が終わっても続けていきましょう。2年3組は、32人と担任高瀬先生の33人で成り立っています。毎日笑わない日がない位、笑いが絶えない楽しいクラスです。みんなが笑いすぎて注意する人がいなくなってしまうことが今の課題です。全員で少しずつ直していきましょう。これから2年生は、林間学校や音楽鑑賞教室、職場体験、合唱コンクールなど、クラスや学年、学校全体で動く行事が沢山控えています。このにぎやかで楽しい3組らしいところは生かして、改善するところは直していきましょう。自主的な行動をして、何か失敗してしまったとしても、最後は高瀬先生が私たちを助けてくれます。こんなに充実した楽しいクラスなので、これからがすごく楽しみです。「切磋琢磨～自主的な行動を～」この目標を意識してもっと良いクラスにしましょう。1年間お願いします！

3組



4組のことを一言でいうと、「伸びしろがいっぱい」です。このクラスは、まだまだ不完全なことが多いです。ですが、その分伸びしろがたくさんあります。担任の若月先生は、とてもユーモアのある、おもしろい先生です。担任の先生のおもしろさもあって、クラスでは、笑いが絶えません。そんな4組の学級目標は、「一致団結～互いを尊重し合えるメリハリのあるクラス～」です。この目標はまず個人でキーワードを考えてもらい、そのキーワードをまとめ、4組にあっていと思う言葉を3、4つに絞り、それをつなぎました。この学級目標の思いは、書いてある通り、互いの個性や意見を尊重し合い、クラス一丸となって団結し、周りの状況を見て、判断(メリハリ)をつけてほしいということです。

目標のポスターは、クラスの美術部の人に手伝ってもらい制作しました。(制作時に美術室と道具を提供してくれた馬場先生、本当にありがとうございました。)2つの絵が描いてありますが、右の絵は手を繋いでいる腕で、手を繋いで団結していることを意味しています。左の絵は狼です。実は狼は集団で生活しており、一致団結のスローガンにとてもあっているのと、休み時間や話し合いの時、独りぼっち(一匹狼)がいないようにしたいという気持ちが込められています。そしてなにより、狼はカッコいいからです。これからのクラスについては、今より一層団結をして、3年生になった時に「4組で悔いはいなかった」と言えるようにしたいです。

4組



2年5組の学級目標は、「目指せ輪ゴム！～Happy school days～」です。5組は、とても明るくにぎやかで、友達のために自分から進んで行動ができる思いやりあふれるクラスです。この学級目標に決めた理由は、2つあります。1つ目は、メインタイトルの「輪ゴム」を目指したいからです。この輪ゴムの意味は、1本で頑張るすぎるとすぐ切れてしまうけど、たくさん集まって頑張ると強くなるという、輪ゴムの性質をクラスに例えました。行事や普段の学校生活でも輪ゴムのよう、クラス全員が協力し合い、団結していきたいです。2つ目は、サブタイトルの、「Happy school days」にぴったりなクラスにしたいという事です。この「Happy school days」は日本語にすると、「楽しい学校生活」で、33名全員が「学校に来るのが楽しい」と思えるようなクラスにしたいという意味が込められています。

「目指せ輪ゴム！～Happy school days～」という学級目標を達成するために思いやりをもって生活し、3月に「2年5組でよかった」と思えるよう、一日一日を大切にしていきたいです。

5組

